



支部ニュース

<http://www.f3.dion.ne.jp/~isda.hkd/>

No.149 (平成23年8月号)
編集：北海道統括支部

第31回 北海道スクエアダンスジャンボリー報告

主管 スウィングーズH 栗村 仁史

第31回北海道SDジャンボリーが7月9日、10日の2日間、“札幌サンプラザ”で開催されました。会場は地下鉄北24条駅から徒歩3分と交通の便もよく、320名の参加者とゲストに堺・光明池スクエアダンスクラブの金子ジュニアを迎え、熱気にあふれた大会となりました。また、S協本部から沖吉和祐副会長に参加いただき、ダンス、懇親会と道内ダンサーと交流を深めていただき、2日目の臨時幹事会では会員登録状況、S協ライセンス等々のお話がありました。

ゲストの金子ジュニアは北海道ジャンボリー初登場ですが評判通りのパワー溢れた素晴らし

いコールで楽しませてくれました。会場内はダンサーの熱気で冷房効果もなく、本当に暑い2日間でしたが、コーラー、キュアー、ダンサー皆さんの協力で無事終える事ができました。ありがとうございます。

今回の会場は初めてなので、若干の不安もありましたがダンス会場の広さ、音響と問題もなく、サンプラザ担当者の対応も良く、300名前後のダンス会場として使い勝手が良い施設と感じました。来年の第32回北海道ジャンボリーは「ロッキンベアーズ」主管旭川市で開催されます。たくさんの参加者で盛り上げましょう。

式典にて 沖吉和祐副会長



スクエアダンスジャンボリーに参加して

スウィングーズH 荒幡 みよこ

各クラブ旗が貼られた会場で300名を超えるダンサーが揃った華やかな雰囲気の中でパーティーが始まりました。最初のMSはクラブの先輩にセットを組んでもらい、緊張しながらも無事に踊る事が出来ました。来賓の沖吉副会長のコールをはじめ、エキサイティングなコールの金子ジュニア、並びに道内のコーラーと、多彩な顔ぶれのなかで次々とセットに加わることができ、少しずつ笑顔で踊れる様になりました。両日とも熱気いっぱいの大変な盛り上がりで、暑い汗と、冷や汗もたくさんかきました。振り返ってみますと2日間を通し集中してMSを踊り込んだことで、多くのダンサーの手を借りつつも音楽を体で感じながら8人が流れるように動き、壊れないで最後まで踊りきったときの達成感を味わうことができました。SDの本当の楽しさに目覚めたような気がします。

今はまだ奥深いSDの入り口に立ったばかりですが、MSもPも楽しみながら踊り、スカートワークもできる素敵なダンサーになりたいと思っています。また、今回は主管で準備から最後まで諸先輩にお世話になり、大変思い出深いジャンボリーとなりました。ありがとうございました。